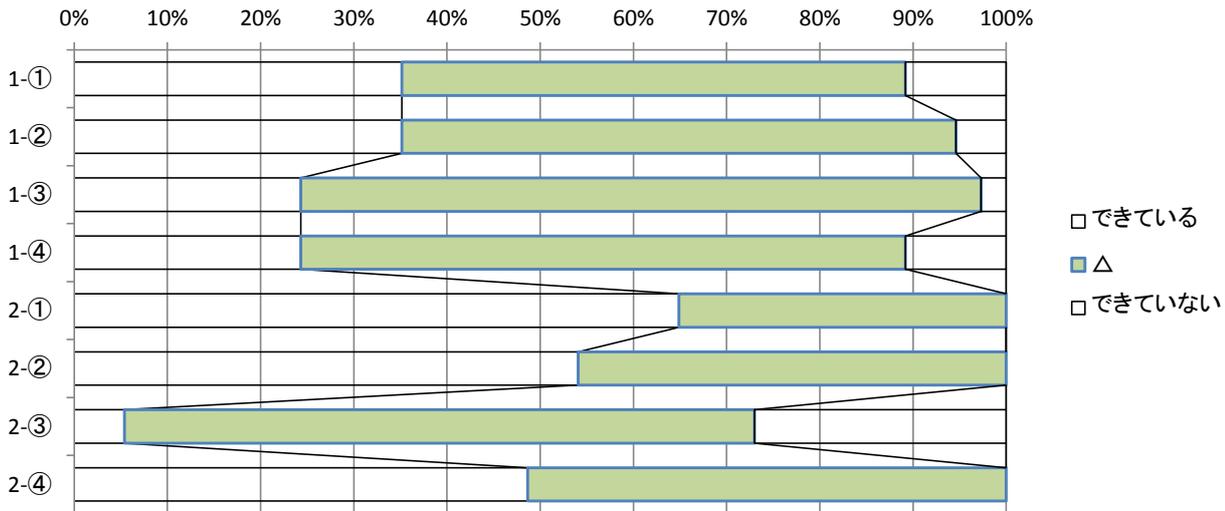


# 平成24年度学校評価 学校教職員

回収率 100%

評価項目	評価の観点（具体的な活動目標）	できている	△	できていない
1 基本的な生活習慣の確立	① チャイム着席の習慣の確立	35.1	54.1	10.8
	② 挨拶の励行	35.1	59.5	5.4
	③ 主体的な清掃活動の推進	24.3	73.0	2.7
	④ 勉学に集中できる端正な身だしなみの定着	24.3	64.9	10.8
2 「学校改革」の推進	① キャリア教育の推進	64.9	35.1	0.0
	② 学習と特別活動（クラブ活動等）の奨励	54.1	45.9	0.0
	③ 家庭学習の定着と自発的学習習慣の確立	5.4	67.6	27.0
	④ 地域との交流および開かれた学校づくりの推進	48.6	51.4	0.0



- ・できている評価の高いものは「キャリア教育」「自主的な清掃活動」である。
  - ・評価の低いものは「家庭学習」である。「チャイム」「挨拶」のC評価は激減した。
  - ・「家庭学習」は、6割が出来ていない評価で出来ているは少ないが昨年よりも向上した(昨年度は0%だった)。
  - ・「服装」は、よいが昨年の3%から24%まで上昇した。
- (参考)

## 学校教育目標

人生で起こる出来事をチャンスととらえ、それに挑戦し、創造的に取り組もうとする力を鍛え、夢を見つけ、その夢をかなえようとする生徒の育成を目指します

- 1 意欲・・・チャレンジする心を鍛えます ① 現実に関わる力 ② 考える力・学ぶ力 ③ 健全な心身
- 2 創造・・・一人ひとりの能力を最大限に伸ばします。 ④ 自己を確立する力・自己を発揮する力(自立力) ⑤ 創り出す力
- 3 誠実・・・人間性を磨きます。 ⑥ 人間関係を築く力 ⑦ 社会人として必要な力・態度

## 中長期目標

- 1 未来の自分につながる力をつけて、進路選択の可能性を広げ、逆境に負けない知と心を育みます。
- 2 バランス重視のカリキュラムを編成し、基礎・基本をじっくり身につけ発展させます。
- 3 生徒会活動・部活動の時間を確保し、活性化します。
- 4 多様化する生徒に対応する指導法の確立を目指します。
- 5 社会人基礎力を育みます。
- 6 地域との交流をはかり、開かれた学校づくりをすすめ、地域に根ざした学校を目指します。

## 本年度の重点目標

- 1 基本的な生活習慣の確立 全職員が様々な場で主体的に取り組む。
- 2 「学校改革」の推進 全教育活動を通して、7領域(学校教育目標①～⑦)に必要な力をつけてい